

政治を動かす力 市民と野党の共同

安全・安心を 脅かす

自衛隊F15戦闘機 模擬弾の部品落下事故

2月28日、航空自衛隊小松基地所属のF15戦闘機は訓練中に模擬弾の先頭部品（長さ約77cm、直径12.7cm、重さ21.6kg）が落下する事故を起こしました。これは模擬弾の先頭カバー紛失（2月2日）に続くもので、人家などを直撃すれば大被害になるところでした。



憲法改悪反対共同センターのデモ行進（左端・佐藤県議、右端・黒崎金沢地区副委員長）

安倍暴走政治ストップ！

人権・民主主義を守る県政を

安倍内閣は「共謀罪」を「テロ等準備罪」と名付けています。国際組織犯罪防止条約（TOC条約）の批准を法案の提出理由にしていますが、TOC条約の対象はテロ対策ではありません。その法案のねらいは国民の思想・内心などを処罰の対象にするものです。

佐藤県議は「共謀罪反対の意見書提出を求める請願」の紹介議員として討論にたち、各党会派・議員の賛同を呼びかけました。会派「未来」が賛成し、自民、公明、その他の会派は反対しました。

日本共産党 佐藤まさゆき県議に聞く

北朝鮮ミサイル発射に抗議する 県議会決議

問：北朝鮮ミサイル発射に抗議する県議会決議について、共産党の見解と態度をお聞かせください。

佐藤県議：北朝鮮は3月6日、4発のミサイルの発射を強行。うち1発が能登半島の北200キロの海域に落下したとされています。ミサイル発射は核兵器開発と不可分に結びついた軍事行動ですから、日本共産党は全会派との一致点を探求し、「共同」提出できるよう、実現に力を尽くしました。

問：北朝鮮の核開発をしばり、平和と県民の安全を守る方策はありますか。

佐藤県議：国連本部で核兵器禁止条約の交渉会議が開かれています。6月の第2期会には「条約草案」が提示されそうです。条約協定案の審議を通じて、「法的拘束力をもつ文書」の採択に至るならば、核兵器廃棄への大きな一歩となります。

問：政府は北朝鮮問題があるから、核兵器禁止条約に賛成できないと述べていますが…。

佐藤県議：その議論は逆です。北朝鮮問題の解決のためには「核兵器の違法化」が重要です。それは、県原爆被災者の運動と響き合っています。



核兵器のない世界の実現を求めて「ヒパクシャ国際署名」を訴える県原爆被災者友の会

不要不急の大型事業が目白押し

税金の使い方 チェンジ

石川県議会2月定例会が2月22日開会。平成29年度予算（予算の使い方）審議が行われました。

下記の表をご覧ください。県の財政構造は歪み、地方債（借金）が膨らんでいます。佐藤まさゆき県議は、新年度予算の組み替えを求め、切実な県民の願い実現を迫りました。

佐藤まさゆきの 提案



「住民参加型」で新年度予算を 見直し、縮小、凍結・中止へ

- 加賀海浜産業道路（手取川架橋） **総事業費不明の事業**
- 国直轄道路及び金沢外環状道路海側整備費 約58億6千万円
 - ・金沢外環状道路海側整備費は2016年度までに660億円（国負担55%）。
 - ・新年度（金沢市大河端町～福久町間）は24億1千万円を計上。
- 大企業等の農業参入支援に1億円
 - ・大企業（コマツ、トヨタ、東レ）の技術開発・技術習得支援。

予算の組み替えて、 県民の切実な願いの実現へ

中面もご覧ください

- 「子どもの貧困・格差」の解消は政治の責任です
- 地産地消型の学校給食を育て、無料化をめざす
 - ・地産地消型学校給食の改善に取り組み、食の安全・安心対策費を大幅に増額する。
 - ・新年度予算の浪費を無くし、「子育て応援型」に組み替えて補正財源を確保する。

「住民合意」のない 輪島産廃処分場の 建設やめよ！

「住民投票に行くのは反対の人が多い」などと、有権者の投票の自由・秘密が事実上奪われる中で、輪島産廃処分場建設の是非を問う、「住民投票」が実施されました。こんな「住民投票」では「住民合意」の形成になりません。

問われているのは 「許認可」権限もつ県の姿勢

雇用拡大を産廃処分場建設の理由とする、輪島市の「主張」は筋違いです。「許認可」権限をもつ県の姿勢が問われています。佐藤県議は、「輪島は能登の観光拠点」「能登を全国のゴミ捨て場にさせるな」の声を代弁して、行政責任を鋭く追及しました。



能登観光の名所、輪島市千枚田

日本共産党

佐藤まさゆき
県政レポート

2017年 春季号 発行：日本共産党石川県議団事務局
〒921-8022 金沢市中村町9-10 電話 076-243-2877 FAX 076-247-1080
E-Mail satou@gikai.pref.ishikawa.jp ■ご意見お寄せ下さい。

